科目名			担当教員	
発達臨床心理学			平川　昌宏	
科目コード	単位数	スクーリング単位	履修方法	配当年次
FD3546	1	1	S（講義）	2年以上
生成AI利用レベル		試験（スクーリング含む）　：　C		

※この科目の会場スクーリングは隔年開講予定です。2026年度は開講しません（次回開講は2027年度）。

科目の概要

■科目の内容

この講義では発達的観点に立って人を理解し支援するために大切となる考えや知見について述べていきます。さらに、主に発達障害児や乳幼児期の子ども、加えてこのような子どもに関わる人たちに対する支援について述べていきます。スクーリングを通して以下の内容について理解を深めてください。

１）発達支援の特徴と基本的な考え方
２）発達理解や支援において理解が必要となる発達のプロセスやメカニズムの特徴
３）様々な発達障害の特徴と発達の道のりで直面する生きづらさ
４）発達障害児へのかかわりと発達支援の方法
５）育児における諸問題（育児不安や虐待など）の特徴や発生のメカニズム、対応の基本
６）「気になる」子の保育、そして、その子が属するクラス運営などの困難さと支援の方法

■到達目標

１）発達臨床心理学や発達支援の特徴について説明できる。
２）発達理解や支援の際に理解が必要となる発達のプロセスやメカニズムの特徴を説明できる。
３）2）の視点から人やその人が直面している問題を見ることができる。
４）発達障害の特徴と直面する生きづらさ、関わりや発達支援の基本について説明できる。
５）乳幼児期の子どもの発達に関連する諸問題とその支援について説明することができる。

■学位授与の方針（ディプロマポリシー）との関連

とくに「人間理解力」「実証的分析力」を身につけてほしい。

■教科書・参考図書

【教科書】

（スクーリング時の教科書）スクーリングにあたって、教科書は使用しません。※配本はありません。

【参考図書】

遠藤利彦・佐久間路子・徳田治子・野田淳子著『乳幼児のこころ－子育ち・子育ての発達心理学』有斐閣、2011年

■スクーリング講義内容

回数	テーマ	内容
1	発達臨床心理学と発達支援	発達臨床心理学とは、発達支援とは
2	発達支援における基本的な考え　1	時間軸の中で発達をとらえる
3	発達支援における基本的な考え　2	環境との関係性の中で発達をとらえる
4	発達障害の理解と支援　1	ASD、LD、ADHD など主な発達障害の特徴と直面する生きづらさ
5	発達障害の理解と支援　2	発達障害児への支援の基本
6	育児における諸問題の理解と支援　1	親としての発達と育児支援
7	育児における諸問題の理解と支援　2	乳幼児虐待の理解と対応
8	保育の場における「気になる」子の理解と支援	「気になる」子の保育の困難さと保育の在り方
9	スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料をもとにパワーポイントを使用し、途中具体的な事例や関連する参考図書を紹介しながら講義を進めます。

■スクーリング　評価基準

スクーリング試験 100%（持込可）。試験では、とくに到達目標記載内容についての理解を問います。

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10 時間）

講義内容の関心あるテーマについて、自分なりに学びたいことを考えてきてください。また、発達障害や育児などに関連するニュースなどを探し、考察するようにしてください。

■スクーリング事後学習（学習時間の目安：20～25 時間）

講義で紹介した事例を振り返り、その事例について皆さんならどのように考えるか、どのように支援していくかを考えまとめてください。また、事前課題で考え、考察した内容について、あらためて学習内容を参考にしながら考察するようにしてください。